

令和7年度図書館そだて会議（落合図書館） 会議録

日時：令和7年10月16日（木）10時～

場所：落合総合センター2階 和室1・2

参加者：一般参加者7名、図書館7名

1. 開会

落合図書館：尾崎館長

2. 参加者自己紹介

（司書）親しみやすい図書館を目指す企画としてカウンター付近で音楽を流している。参考にしたいので、皆さんのお名前と好きな音楽、図書館で流したらいいと思う音楽について教えてほしい。

⇒バッハの曲は飽きがこないと聞いたことがある。

⇒ヒーリング（川のせせらぎや鳥のさえずりなど）

⇒ゴンチチ、ジブリピアノ曲、懐メロ、ニューミュージック、80's、

⇒インストゥルメンタル、ゲームやアニメの曲

⇒中央図書館のかけている音楽を参考にしたらどうか。

⇒図書館の人の好きな曲を流すといい

⇒歌詞がある曲は意識がそっちに向きやすい。映画音楽のアレンジはどうか。

⇒夜の図書館企画としてハードロックを流したことがあった。

3. 今年度の落合図書館の取り組みについて

（司書）「あそびばとしょかん」や常設のキッズルーム、上映会などの定期的な企画実施のほか、図書館のガラス窓に絵を書いてもらうなど、図書館の場所を意識してもらえる企画を実施した。

夏休みには工作イベントや放課後児童クラブへの読み聞かせを実施した。市民主体の読書会のブックサロンも継続されている。

4. 来年度の落合図書館の取り組みについて

⇒ブックサロンの開催回数が累計100回を超える見込み。活動の継続をお願いする意味で、落合図書館として表彰してはどうか。

（司書）図書館の本も利用していただいているので、紹介された本の展示を考えている。

（司書）イベント参加者、来館者を増やしたい。ぜひご意見をいただきたい。

（ボランティア）朗読サークル H9 年からやっている。81歳、読み聞かせボランティアをやっていますがまだまだ現役です。8名で行けるだけ小学校等に読み聞かせに行っています。

⇒本にはスマホにはない良さがある。スマホの字は小さく震えているようで、読むと目が疲れるし、情報が散在している。本は情報がまとまっており目にも優しい。本の利便性をアピールしては。

⇒書架に美術作品を展示したり、音楽を流したりしてはどうか。おちあいはまちかど展が毎年開かれるほど文化に親しみのあるまちなので、美術品を見ることで興味が広がったり、いろんな種類の音楽をかけることでリピーターが増えるかもしれない。

⇒子どもたちにもっと本を読んでほしい。学童にブックるんまにわが来ることはできないか。返却先を図書館にすれば親は子どもを連れてくる。学童でも市立図書館の貸出カードを持っていない子がいる。入学の際に、全員に図書カードを持たせてみては。親子の時間をとるのが難しい家庭の子は家から絵本を持ってきて学童の職員と一緒に読むこともある。

⇒落合朗読サークルでも図書館の利用を呼び掛けてみようと思う。

⇒本を買うと溜まっていくが図書館で借りると返せる。ものを減らしたい人にとっては便利だと思う。

(図書館) いわゆる不登校の子どもにとって図書館が居場所のひとつになれるようなアイデアがあれば教えていただきたい。

⇒個の空間があるといい。段ボールやテントで個室を作ってみては。自分のペースが守られる場所で安心して本を読める環境が必要。

⇒NPO 法人 manabo-de が落合総合センター内の会議室で10月から毎週木曜に不登校支援を始めた。

同じ館内なので連携を取り合えるのでは。Manabo-de は勉強ではなく子どもがやりたい事を手伝う活動をやっている。久世駅近くのユースセンターマールは毎週月曜 11 時~15 時活動をしています。

⇒詩の蔵書を増やすのがいいと思う。文字数が少なく読みやすい。

(図書館) また何かご意見があれば随時お知らせいただきたい。

(落合図書館長) 自己紹介での音楽の話も、今年の図書館づくり会議にてご意見をいただき実現した企画。今後もいただいたご意見を反映させていきたい。

5. 「真庭市図書館みらい計画」について

- ・「真庭市図書館みらい計画」改定に伴う概要説明
- ・「図書館そだて会議」の名称について

(図書館振興室)

真庭市図書館みらい計画の次の5年間について見直しをする時期。案をまとめた資料を参加者の皆さんにお配りしている。皆さんにもご意見をいただきたいと考えているが、今日の話で、朗読サークルさんや落合図書館での活動などすでに取り組みされていることを知ることができた。この案の内容で進めていいでしょうか。テーマとしては柱の2つめ(子どもが育つ場所)に沿う形で取り組まれていると感じている(柱1, 4, 5にも関連している。)

(図書館振興室) この会議の名称が固いので、新しい名称に変更したい。

⇒椅子がある部屋がいい。

⇒図書館を「本の森」として「本の森で語ろう」、「踊ろう」など

⇒会議という言葉も固い気がする。

(中央図書館長) 本質的にはみんなの居場所としての図書館、社会的包摂という役割がクローズアップされてきている。公民館とどう違うのかという話にもなるが、図書館の方が「なんでここにいるの?」と言われにくく、居場所として利用しやすいのでは。これからもぜひご意見をいただきたい。

6. その他

7. 閉会